

## 活動報告書

団体名	ボランティアグループB3
実施事業	台風15号による被災者と被災地への支援事業
実施期間	2019年9月30日～3月31日
助成金額	100,000円

実施した事業の内容・成果
<p>&lt;実施内容&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①コミュニティサロンでのマッサージや福祉相談などの寄り添い活動。</li><li>②全国から寄せられたブルーシート他、屋根修復用品と電池や靴など生活用品の支援物資配布。</li><li>③炊き出し。</li><li>④高齢者宅への訪問活動。</li><li>⑤各地からのボランティアに対する活動のコーディネート。</li></ol> <p>&lt;実施詳細&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①鋸南町と南房総市のコミュニティサロンにて、手・脚・全身・頭と、それぞれボランティアさんによるチャリティマッサージ会を10回開催。</li><li>②2019年9月6日よりブルーシートやロープ土嚢袋などの家屋修復材と、電池・靴・飲食品など支援物資の配布を行う。</li><li>③ライフライン寸断時期に、南房総市や鋸南町の5ヶ所にて30回の緊急炊き出しを行う。</li><li>④鋸南町の被災地域で、独居や日中独居の被災高齢者宅への訪問活動を24回行う。</li><li>⑤各地からお申し出頂いたボランティア団体や個人への活動コーディネートを、約150件行う。</li></ol> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>ご助成によって各活動を行えたことで、多くの被災者の実情を垣間見る事が叶いました。またそれらの反応やご意見から、恒久的な支援活動の必要性を痛感し、地元のボランティア希望者と連携することとなりました。</p> <p>ボランティア有志とは以降も勉強会を行いながら、大きな問題解決に挑むこととなり、活動拠点の設置に向け波及しています。</p> <p>活動拠点ではサロン活動を中心として、地域のブラッシュアップに役立てるよう各方面にもご尽力を頂いておりますが、緊急支援から長期支援へのフェーズに応じたプログラム視野に入れて改修工事中です。</p> <p>しかしながら4月以降は新型コロナウイルスによる自粛に合わせ思うように進捗していない現状ですが、6月よりは2か月の空白を埋めるべく取り組みなおす予定です。</p>

## 活動の様子

鋸南町で炊き出し・物資配布  
ちびっこコーナー・マッサージの同時開催



館山市で独居高齢者宅の家財廃棄



鋸南町で被災商店の片付け



千葉県弁護士会と連携し鋸南町で  
被災者相談会開催



南房総市と鋸南町で支援物資配布と炊き出し



南房総市と鋸南町で無料マッサージ



## 決算報告

### 収入

費目		金額(円)
2019 千葉県台風・豪雨災害支援基金助成金		100,000
その他	自己資金	3,914
収入合計		103,914 円

### 支出

費目	算出根拠	金額(円)
文具購入費	告知チラシ印刷インク・テープ類・掲示用紙・ペン	20,975
交通費	活動車両ガソリン代・高速代	31,950
材料費	炊出し食材・丼・箸・カセットボンベ・ポリ袋・ラップ類	50,989
支出合計		103,914 円

### 寄付者へのメッセージ

この度はご寄付頂きました助成金により、被災者への支援活動に取り組むことができました事、心より感謝申し上げます。今回のご寄付は大きなキッカケとなり、今後取り組むことでこの地域の問題点を改めて解決したいと有志が集う機会を得ました。

これを機に房総半島にお越し頂ける機会にも恵まれば、こんなに嬉しいことはありません。その際はぜひ B3 のサロンでお待ちしております！

### 今後の活動

複合型の交流ボランティアセンターを開所予定ですが、コロナ禍で交流こそ避けねばならない現状に、不安要素も山積の状態です。

とはいえ現状での支援策を手探りしつつ進むしかないかと承知しています。

幸いなことに屋内は換気扇が多いのと、屋外スペースがかなり広いので、予定の3割のスペースを使用しながら模索予定です。